令和４年度 南区地区懇談会
報告書

主　催：南区連合町内会長連絡協議会

目 次

南区地区懇談会について／開催概要／今年度の特色 ･･1

各地区の開催概要

中村 ①災害に強い地域を目指して～水の備えについて考えよう～ ②第4期南区地域福祉保健計画について ･･2
井土ケ谷 ①各町内会・自治会の防災対策 ②風水害対策について ･･3
蒔田 地域で考える防犯対策について ･･4
堀ノ内睦町 災害に負けないまちづくりに向けて ･･5
永田みなみ台 団地の将来に向けた仲間づくり～団地の再生ビジョンを活かして～ ･･6
太田東部 ごみの集積場所をきれいに保つために ･･7
大岡 地域福祉保健計画とより良い大岡地区に向かって ･･8
本大岡 情報共有について ･･9
北永田 大災害時（震度7）の家庭・町内会の避難行動 ･･10
六ツ川 『笑顔でつながる六ツ川』の実践に向けて ･･11
南永田山王台 地域における健康と福祉 ･･12
六ツ川大池 安心・安全なまちづくり地域活動とは ･･13
太田 わが街 幸福！満腹！声かけ！太田地区！について ･･14
別所 感震ブレーカ設置研究会と町内募集結果 ･･15
寿東部 防災について ･･16
お三の宮 ごみ収集・分類 街の美化 ･･17

参加者のアンケート結果 ･･18

みなっちのワンポイント・アドバイス ･･20

南区地区懇談会について

南区地区懇談会は、昭和44(1969)年に『南区区政懇談会』として発足し、毎年開催されています。地域の皆さまが地域の課題を共有し、意見交換ができる場として、区内全16地区連合町内会のエリアごとに開催されており、南区の特徴ある取組の一つとなっています。開催にあたっては、各地区連合町内会が中心となり、事前の準備から当日の運営に至るまで、自治会町内会の多くの方々によって運営されています。

令和4年度地区懇談会は、5月10日(火)から6月24日(金)までの約2か月にわたり、全16地区連合で開催されました。その様子をまとめましたので、報告します。

開催概要

主催	南区連合町内会長連絡協議会
開催期間	令和4年5月10日(火)から6月24日(金)まで
開催地区	16地区連合
形式	教室形式8地区／グループ討議8地区
延べ出席者数	703名(地域513名、行政190名)

今年度の特色

昨年度に引き続き、コロナ禍での開催であることから、3密(密集・密接・密閉)の状況を避けるとともに、限られた時間や制約の中でも実りある懇談会になるよう、ワークシートを用いた意見交換や、web 会議ツール zoom の活用など、開催方法に工夫が見られました。

中村地区

日時	令和4年5月10日(火）18時～
会場	南区役所1階多目的ホール
参加住民	31名
議題	**①災害に強い地域を目指して～水の備えについて考えよう～** **②第４期南区地域福祉保健計画について**
趣旨	いざというときのために、日頃から水を備えておくことが大切であることから、これからできる水の備えについて考える場にしました。
開催内容	水道局中村水道事務所から、給水マップや給水の仕組み、3日分の備えの必要性について説明を受けました。また、個人や町内会でできる水の備えについて、ワークシートを用いて考え、共有しました。
参加者の声	・水の備えについて、どこに行って対処するかがわかりました。 ・町内会で、折り畳み式のタンクなどをある程度用意しておきたいです。

災害は地域にとって一番身近なテーマだと思います。一人ひとりが日頃から意識して備えておくとともに、今日の懇談会で学んだ内容を各町内会の皆さんに伝え、生かしていただきたいと思います。

（中村地区連合町内会　吉井　肇　会長）

井土ケ谷地区

日時	令和4年5月11日（水） 18時～
会場	南センター
参加住民	31名

議題	**①各町内会・自治会の防災対策 ②風水害対策について**
趣旨	防災対策について、各町内会での取組や最新情報を知るとともに、風水害対策について学ぶ機会にしました。
開催内容	各町内会で取り組む防災活動に関する質疑応答を行いました。また、南区役所危機管理・地域防災担当から防災の最新情報の提供と、環境創造局下水道事業マネジメント課から内水氾濫に関する講義を受け、知識を深めました。
参加者の声	・大変参考になりました。今後も、地区懇談会では新しい情報を講義してほしいです。 ・内水氾濫について勉強になりました。今後、町内会の皆さんの意識を高めていきたいです。

井土ケ谷地区は、町内ごと災害の関心事は違いますが、エリアに関係なく、今後もオール井土ケ谷の精神で災害の備えに取り組んでいきたいと思います。

（井土ケ谷地区連合町内会 河野 正敏 会長）

蒔田地区

日時	令和4年5月12日(木) 19時～
会場	蒔田コミュニティハウス
参加住民	33名
議題	**地域で考える防犯対策について**
趣旨	特殊詐欺などの犯罪が減らない中、「防犯」が地域の課題であることを再認識し、地域全体で気をつけようという意識を高める機会にしました。
開催内容	蒔田地区の犯罪情報と対策、犯罪に強い地域の特徴などについて、南警察署から説明を受けました。また、地区の2つの町内会から防犯パトロールの取組を発表した後、地域でより安心して暮らすためのアイデアを出し合いました。
参加者の声	・蒔田地区の犯罪状況などがわかりました。 ・防犯パトロール時の声掛けの重要性を感じました。

防犯について、場面やケースごと様々な考え方を共有できて良かったです。防犯に強い、明るい地域を目指して、引き続き皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

（蒔田連合町内会　茅野　繁　会長）

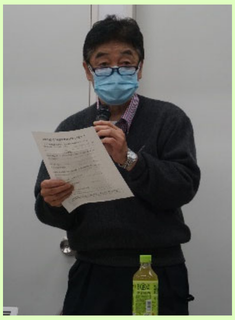
堀ノ内睦町地区

日時	令和4年5月17日（火） 19時～
会場	睦コミュニティハウス
参加住民	31名

議題	**災害に負けないまちづくりに向けて**
趣旨	一人暮らしの高齢者が多い地域のため、「自助」をメインテーマとし、自分の命を守ることが最重要であるという共通認識を持つ機会にしました。
開催内容	南区役所危機管理・地域防災担当から、災害時の自助の重要性について説明を受けました。また、各町内会での自助を推進する取組を発表し合った上で、災害に強い地域を目指すためのアイデアを考えました。
参加者の声	・命が一番大切だということを再確認できました。 ・自分のことや周りの人にも気を配りたく思います。

災害時、まずは自分の命を守ることが大切です。その意識を持ち続けるため、今後も防災訓練などを通じて、いざというときどうするか町内の皆さんと共有し、災害に負けない地域にしたいです。

（堀ノ内睦町連合町内会　四方田　信和　会長）



永田みなみ台地区

日時	令和4年5月19日（木） 19時～
会場	南永田団地1街区集会所
参加住民	18名
議題	**団地の将来に向けた仲間づくり～団地の再生ビジョンを活かして～**
趣旨	自治会町内会員の減少が懸念される中で、団地再生ビジョンを活用し、団地の将来を見据えた意見交換を行う場にしました。
開催内容	南区役所区政推進課から「南永田団地再生ビジョン」の概要（作成経緯、課題解決の取組、活動等）について説明を受けました。その後、「自治会町内会の仲間を増やすために必要なことと、その方法」についてワークシートを使って考え、共有しました。
参加者の声	・各方面で活動している方の意見、考えが聞けました。 ・普段から、近隣の方と気軽に話ができる関係が、仲間づくりにつながると思いました。

団地再生ビジョンをもとに、課題や取組について理解を深めることができました。今後も仲間づくりに向けて、皆さんでアイデアを出し合っていきたいと思います。

（永田みなみ台連合自治会 常木 敬司 会長）

太田東部地区

日時	令和4年5月21日（土） 18時～
会場	西中・前里一二・白金一町内会館
参加住民	31名

議題	**ごみの集積場所をきれいに保つために**
趣旨	「分別が守られていない」「ごみが散乱している」など、集積場所の現状を把握し、今後の対策について話し合う場にしました。
開催内容	各町内会から、苦労しながら美化に取り組んでいる事例と、「南区優良集積場所」に表彰された例を報告しました。 また、集積場所をきれいにするためのアイデアについてワークシートを用いて共有し、資源循環局南事務所のアドバイスを受けました。
参加者の声	・地域の取組を聞くことができ、大変参考になりました。 ・普段から顔の見える関係づくり、声掛けなど、コミュニケーションをとることが大切だと思いました。

「ごみ出しの現状を何とかしたい」という高い意識が住民にあり、地区懇談会をきっかけに「もっとよくしていこう」という PR につながりました。今後も、継続的に取り上げていく必要があると考えます。

（太田東部連合町内会 堀江 武史 会長）

大岡地区

日時	令和4年6月1日（水）18時30分～
会場	大岡地区センター
参加住民	45名

議題	**地域福祉保健計画とより良い大岡地区に向かって**
趣旨	地域の様々な立場の人が集まって意見交換を行い、魅力あるまちづくりのためにできることを考える場にしました。
開催内容	南区役所福祉保健課と南区社会福祉協議会から、地域福祉保健計画の説明を受けました。その後、大岡地区の魅力や、「こんな活動をしたい」、「こんな地域にしたい」など地域を良くするための意見をグループごとに分かれて自由に出し合い、全体で共有しました。
参加者の声	・様々な世代、立場の方と討議ができ、有意義な時間でした。 ・他地区の様子がそれぞれ異なり、地域の様子がわかりました。

地域の課題が多様化している中、皆さんの考えを聞くことができて良かったです。皆さんからいただいた意見を、今後の活動に少しでも取り入れて、大岡地区の強みを作っていきたいです。

（大岡地区連合町内会　浅田　稔　会長）

本大岡地区

日時	令和4年6月2日（木）18時30分～
会場	大岡地区センター
参加住民	48名

議題	**情報共有について**
趣旨	今後の地域活動に生かすため、SNS やスマートフォンの使い方、町内会のICT 活用事例などを学ぶ機会にしました。
開催内容	有識者から、スマートフォンの便利機能や ICT の活用事例などについて講義を受けました。また、持参した自分の機器等を使って音声入力を体験した後、試しに横浜市避難ナビのアプリをインストールしました。
参加者の声	・スマートフォンの使い方を改めて学ぶことができ、勉強になりました。 ・具体的で参考になる良い機会でした。

試しにホームページを作成してみましたが、回覧より早く地域の情報を発信・入手することができそうなので、スマートフォンやSNS を使いこなせると便利だと感じました。

（本大岡地区町内会連合会　根本　守　会長）

北永田地区

日時	令和4年6月3日(金) 18時~
会場	永田小学校体育館
参加住民	40名
議題	**大災害時(震度7)の家庭・町内会の避難行動**
趣旨	大災害時の発災初動期(概ね3日間)の家庭や町内会での行動について意見交換を行い、今後の防災活動に役立つよう、課題を共有する場にしました。
開催内容	「家庭で準備していることや自身で心掛けていること」「自治会町内会に期待・希望すること」について5グループに分かれて話し合いました。また、各グループの発表に対し、南区役所危機管理・地域防災担当から、アドバイスを受けました。
参加者の声	・防災について考える機会になりました。 ・今回の内容を町内会で共有したいと思いました。

防災訓練などの「行動」も大切ですが、各々の考えをざっくばらんに言える場、聞ける場を持つことができました。地区懇談会で出た意見を、今後の防災活動に反映していきたいと思います。

(北永田地区連合町内会 紙透 功 会長)

六ツ川地区

日時　令和4年6月4日（土）18時～

会場　六ツ川一丁目コミュニティハウス

参加住民　25名

議題　**『笑顔でつながる六ツ川』の実践に向けて**

趣旨

六ツ川地区地域福祉保健計画の取組目標について、明日から取り組める具体的な事例や提案を出し合う機会にしました。

開催内容

南区社会福祉協議会から、六ツ川地区地域福祉保健計画の概要説明を受けた後、4グループに分かれて意見交換を行い、日頃の活動の振り返りや、活動を広げるためのアイデアなどが出されました。

参加者の声

・他の自治会の活動や取組が聞けて参考になりました。

・色々な課題があることを改めて知ることができました。

計画の取組目標について、個々の考えや課題など、ざっくばらんに話し合いができて良かったです。課題の解決に向け、これから少しずつ皆さんで取り組んでいけると良いと思います。

（六ツ川地区連合自治会　最上　直　会長）

南永田山王台地区

日時	令和4年6月8日（水） 18時～
会場	永田地域ケアプラザ
参加住民	18名
議題	**地域における健康と福祉**
趣旨	高齢化が進んでいる中、住民が健康で幸せに暮らしていくことができる地域の活動について、アイデアを出し合う機会にしました。
開催内容	永田地域ケアプラザから、地域の特徴を踏まえた「健康と福祉」の事例について、南区役所高齢・障害支援課からは、地域包括ケアシステムの取組を例に健康づくりなどについて講義を受けました。グループ討議では、町内会でできる健康増進や福祉の活動について意見交換を行いました。
参加者の声	・他の町内会の取組を聞くことができ、大変参考になりました。 ・健康で安心して暮らせるまちづくりを推進していきたいと思いました。

コロナ禍で限られた人数での開催となりましたが、活発な議論をすることができました。今後も自治会町内会でできる健康と福祉の活動に対し、積極的に取り組んでいきたいと思います。

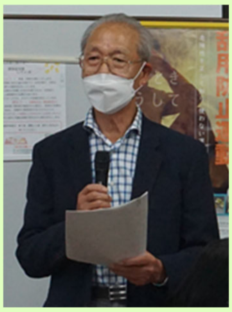
（南永田山王台連合町内会 岩田 春男 会長）

六ツ川大池地区

日時	令和4年6月9日（木）18時30分～
会場	六ツ川大池地区連合自治会館
参加住民	30名
議題	**安心・安全なまちづくり地域活動とは**
趣旨	安心・安全なまちづくりの実現や地域活動の再開に向け、改めて地域の良さを再認識するとともに、もっとこんなことをしてみたいという前向きな意見を伺う機会としました。
開催内容	「六ツ川大池地区のここがイイネ！」と「もっとこんなことをしてみたいな！」について、グループごとに意見交換を行いました。どのグループからも「住民があたたかい」「サロンをはじめとした地域活動が活発」「自然や学校が多く静かで住みやすい」との意見が寄せられました。
参加者の声	・地域の方や学校の先生が、日頃どう思っているのかを伺えて良かったです。 ・活発に意見交換ができ、有意義な懇談会になりました。

日頃、皆さんが取り組まれている何気ない活動が、地域の「安心・安全なまちづくり」に貢献していると言えると思います。この機会を通じて、皆さんで意見交換ができて良かったです。

（六ツ川大池地区連合自治会　佐藤　正俊　会長）

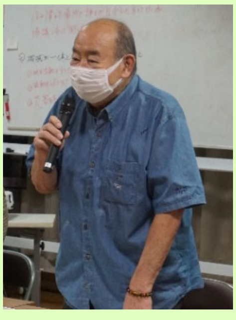


太田地区

日時	令和4年6月10日（金）18時30分～
会場	太田地区町内連合会館
参加住民	27名
議題	**わが街 幸福！満腹！声かけ！太田地区！について**
趣旨	太田地区地域福祉保健計画のスローガンを議題とし、地域の福祉保健の課題解決に向けて、連合町内会と地区社協の関係性について考える場にしました。
開催内容	南区社会福祉協議会から「地区社協って何だろう」というテーマで目的や理念について講義を受けました。また、太田地区社会福祉協議会からは、「住民が住み慣れた場所で自分らしく生きていくために協議し、困りごとを解決していく場」を目指していると説明を受けました。
参加者の声	・社協の組織、活動内容を話していただき、連合との関係が理解できました。 ・地域で活動している人を大切にしながら、楽しく活動していきたいです。

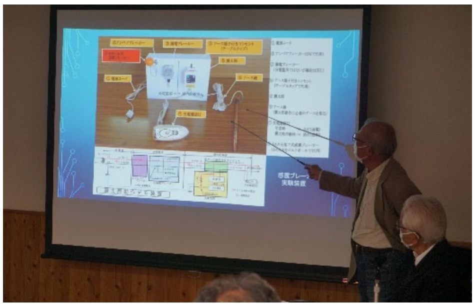
今回の地区懇談会では、地区社協と連合町内会の関係やその違いについて話を伺いました。地区社協は連合町内会ごとに組織されているため、今後、より良い地域づくりのために協力していきたいと考えます。

（太田地区町内連合会 岩田 力 会長）



別所地区

日時	令和4年6月15日（水） 18時～
会場	別所コミュニティハウス
参加住民	30名
議題	**感震ブレーカ設置研究会と町内募集結果**
趣旨	感震ブレーカーの設置には様々な課題があり、町内の取付けが進まないことから立ち上げられた、町内会役員による「感震ブレーカ設置研究会」が研究内容を参加者と共有し、設置促進に向けて地域全体で考える場にしました。
開催内容	感震ブレーカーの種類や必要性、町内での募集結果などについて、感震ブレーカ設置研究会から発表しました。ブレーカーを全戸設置した取組や、町内で設置を進めるための意見が出されました。
参加者の声	・感震ブレーカーについてよくわかりました。自宅への設置の参考にしたいです。 ・感震ブレーカー導入への取組ぶりが大いに参考になりました。



感震ブレーカーは、防災の中でも重要なテーマです。設置研究会の発表を聞いて、他の町内会の皆さんもぜひ参考にしていただきたいと思います。

（別所地区連合町内会　平戸　善久　会長）

寿東部地区

日時	令和4年6月23日(木) 19時～
会場	南区役所7階会議室
参加住民	37名
議題	**防災について**
趣旨	災害時に備え、日頃から自助・共助を意識することの大切さや、外国籍の方の配慮について私たちができることを考える機会にしました。
開催内容	地域防災拠点の運営・開設方法の動画を視聴し、知識の再確認を行いました。また、南区役所危機管理・地域防災担当と国際交流ラウンジの中国人スタッフから、「外国籍の方との顔の見える関係づくりは、防災面でも非常に大切である」との講話を受けた後、グループ内で意見交換を行いました。
参加者の声	・外国籍の方の視点から防災に関するお話を聞くことができ、参考になりました。 ・問題のポイントについて参加者で共有できました。後は実行あるのみ。

拠点運営・開設動画の「避難者はお客様ではない。」という言葉がとても響きました。発災時に備え、日頃から地域全体の防災意識を高め、顔の見える関係を構築していきたいと考えます。

（寿東部連合町内会　髙木　正隆　会長）

お三の宮地区

日時	令和4年6月24日（金） 18時～
会場	お三の宮地区連合町内会館
参加住民	38名
議題	**ごみ収集・分類 街の美化**
趣旨	ごみ問題は、住民にとって身近で関心の高いテーマであるため、ごみの出し方やプラスチック問題について意見交換を行う機会にしました。
開催内容	ごみの出し方とプラスチック問題に関する動画を視聴した後、各町内会で抱えている悩みや、街の美化のために、個人や地域で取り組んでいることなどについて、グループで意見を出し合いました。
参加者の声	・グループワークで活発な意見がたくさん出ました。 ・皆さんに共通したテーマで大変良かったと思います。

街の美化のために、今後も継続的にごみの出し方に関するマナー啓発や、集積場所をきれいに管理する取組などを行っていき、住民の意識を高めていくことが大切だと考えます。

（お三の宮地区連合町内会　豊田　猛　会長）

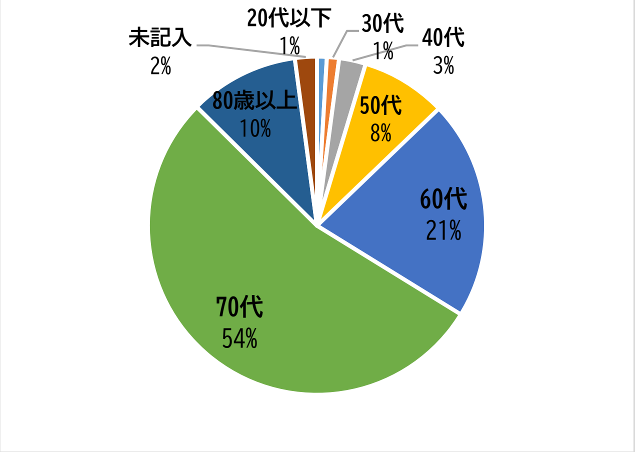
参加者のアンケート結果

地区懇談会のあり方や運営方法の改善等について検討するため、地区懇談会に参加された方々にアンケートを実施しています。今年度、参加者の約9割に当たる多くの方々から回答をいただきました。アンケートへのご協力をありがとうございました。

- アンケート配付者数　471名
- アンケート回収率　91%（令和3年度　85%）
- 回答総数　429件（令和3年度　207件）

参加者の年齢

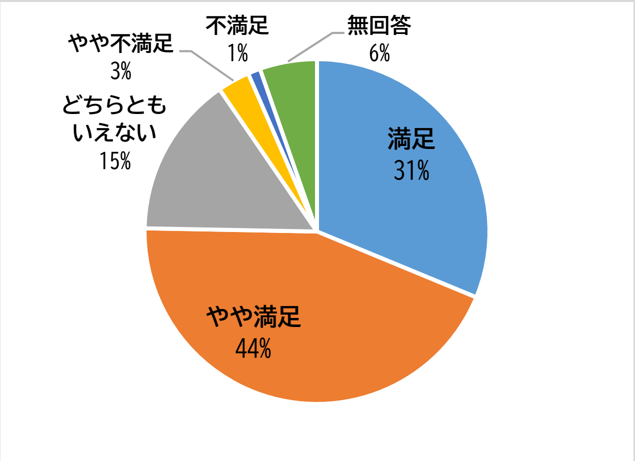
（選択肢）　20代以下 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80歳以上



全体の約半数を70代が占め、次いで60代が多いです。一部の地区において、10代から40代の幅広い世代の方にもご参加いただきました。

1　地区懇談会に参加してみて、いかがでしたか

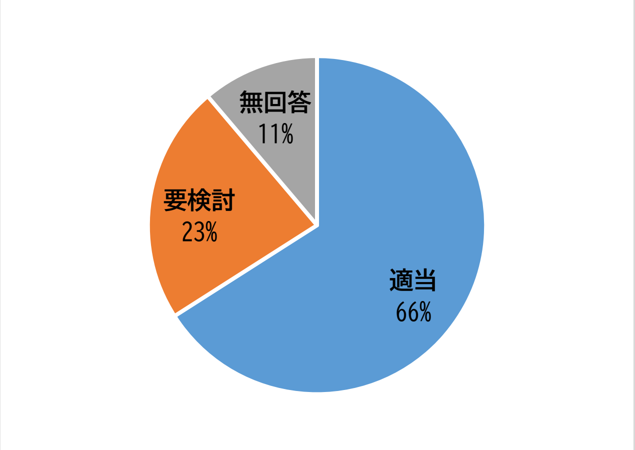
（選択肢）　満足 ・ やや満足 ・ どちらともいえない ・ やや不満足 ・ 不満足



「満足」または「やや満足」と回答した方は7割を超え、「色々な人の意見を聞くことができ参考になった」「地域の人との懇親を深めることができた」などのご感想をいただきました。

2　今年度の地区懇談会は感染症対策を講じた形で開催しましたが、いかがでしたか

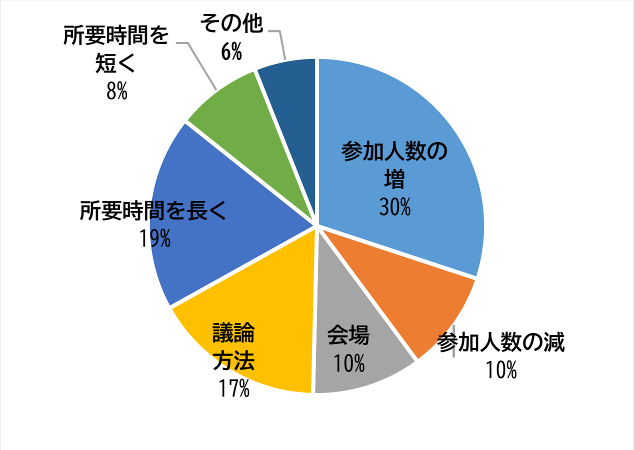
（選択肢）　適当･要検討



全体の約7割の方が「適当」であると回答しています。約2割の方からは、「要検討」というご意見をいただきました。

2－2　要検討の場合、どの点を改善するとよいと思いますか

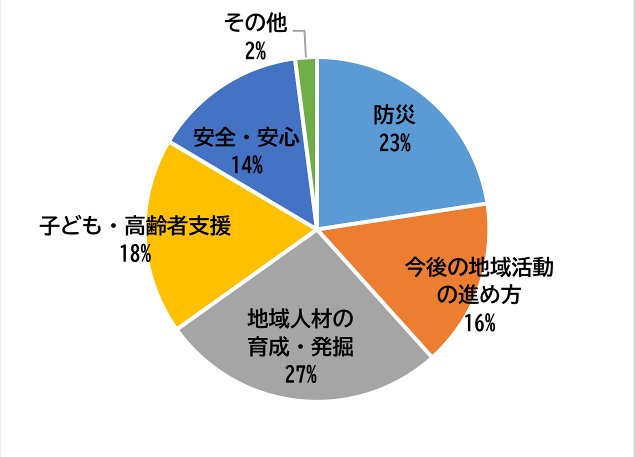
（選択肢）①　参加人数の増　②　参加人数の減　③　会場　④　議論方法
⑤　所要時間を長く　⑥　所要時間を短く　⑦　その他



「参加人数を増やしてほしい」や「所要時間を長くしてほしい」というご意見が多く寄せられました。

3　今後、地域で共有したい課題やテーマはありますか（複数回答可）

（選択肢）①　防災　②　今後の地域活動の進め方　③　地域人材の育成･発掘
④　子ども･高齢者支援　⑤　安全･安心　⑥　その他



「地域人材の育成･発掘」が最も高い割合となっています。そのほか、「防災」や「子ども･高齢者支援」、「今後の地域活動の進め方」などにも関心が集まっています。

みなっちの ワンポイント・アドバイス

～意見交換の進め方～

皆さんで意見交換をする際は、話し合うテーマや目的を考えることが大切です。
そこで、意見交換のステップについて、代表的な例を紹介します！

STEP1 議題や視点はどうする？

まずは意見交換を通じて何を進めたいかを明確にすることが大切だよ♪

情報共有・課題解決	取組拡大	連携促進
地域の現状や活動について情報共有したい 日ごろ課題に思っていることについてみんなで意見交換したい	今行っている取組を拡げたい、参加者を増やしたい 新しい取組を始めたいので、みんなの意見を聞きたい	お隣の自治会町内会や他の団体と連携することで、活動を広げたい、 担い手の負担を軽減したい

STEP2 どういう場にしたい？

全員が発言できる	全員で一度に情報共有できる

STEP3 議論の方法は？

グループ討議	教室形式

※議論の方法は他にもあります。

STEP4 議論の進め方を考えよう！

グループ討議	教室形式
○議題提案主旨を説明 ○グループに分かれて、司会者・ 　発表者・書記等を決める ○各グループで話し合う ○各グループの意見を発表 ○全体まとめ	○議題提案主旨を説明 ○事例の紹介 ○全体で意見交換

各地区の地区懇談会の様子

グループ討議

メリット
・発言しやすい雰囲気で活発な意見交換ができる
・全員が発言できる
・他の自治会町内会の人と顔見知りになれる

●工夫1
グループで話し合う前に、議題に関係する町内会の活動や区役所の取組を発表
→グループで話し合う論点がより明確になる

●工夫2
各グループに各自治会町内会が均等に分かれるよう、受付で振り分ける
→様々な視点での意見交換ができる、顔見知りになれる

●工夫3
司会者や発表者を事前に決めておく
→スムーズに進行できる

教室形式

メリット
・全員が一度に情報を共有できる
・来場者数の変化に対応しやすい

●工夫1
人口等データの推移から読み解く現状を区役所から説明
→議題の背景がより分かりやすくなる

●工夫2
各自治会町内会の取組を発表し、それぞれが抱える課題や工夫について共有
→他の自治会町内会の様子が分かる、より具体的な議論ができる

●工夫3
座長から具体的な質問を投げかける
→質問のポイントを絞ることで意見が出やすくなる

南区マスコットキャラクター
みなっち

地域の力応援部長
キラリン

発　行：令和４年９月
事務局：南区地域振興課地域力推進担当